

# 額田の秘境 歩いてみよう



千万町のミツマタ＝岡崎市提供

イベントは幸田町在住の健康運動指導士で、「鳥川を遊ぶつくす会」代表の大久保豊子さん(四九)が「額田の知られていない魅力を伝えたい」と提案。地元の有志らと一緒に企画した。

メイン会場は鳥川町の市ホテル学校。額田で捕獲されたイノシシ肉の唐揚げやソーセージなどジビエ料理を販売するほか、ドングリや葉っぱを使った工作体験などが楽しめる。また、ホテル学校を起点に千万町のミツマタ群生地を訪れるウォーキングと、鳥川町のヤマザクラを見に行くハイキング

## 9日ツアー ミツマタやヤマザクラ観賞

岡崎市額田地区の山間部にあるミツマタやヤマザクラを観賞したり、イノシシ肉のジビエ料理を味わったりするイベントが四月九日に初めて開かれる。長く大切に育てられてきたミツマタと、地元でも知られていないヤマザクラが咲く「秘境」を訪れるツアーは事前予約が必要だ。(森田真奈子)

の二種類のツアーが催される。

千万町では明治時代から、山の斜面で和紙の原料としてミツマタが栽培されてきた。二十年ほど前に木の間伐をするとミツマタは急成長し、今では数千平方メートルにわたって黄色の花が群生している。

ツアーは午前十一時半にホテル学校を出発し、バスで千万町に移動した後、住民の案内で群生地まで集落内を約三キロを歩く。シシ汁などの昼食付きで、参加費は中学生以上二千円、小学生千二百円。ヤマザクラは標高約三百五十メートルの「喜松山」の山頂付近にある。昨春、登山道を整備していた地元住民が偶然発見。樹齢百年ほどとみられる高さ約五メートルの巨木で、上の方に白っぽい花が咲いていた。

午前十時にホテル学校を出発し一時間半かけて歩く。シシ肉の炊き込みご飯などの昼食が付いて、中学生以上千円、小学生七百円。

ホテル学校でのイベントは午前九時半から午後三時半まで。ツアーの予約はイベントのホームページ(「千万町楽校」で検索)などで。◎大久保さん＝090(7305)6492、岡崎市ホテル学校＝0564(82)3027

西三河版



カタクリ

河村 尚善

中部二科会所属

ニュース、情報は下記へ  
社会部  
052-231-1650・5919  
Eメール

shakai@chunichi.co.jp

岡崎支局 〒444-0863  
岡崎市東明大寺町16-18  
0564-22-1661 Fax25-1554  
豊田支局 〒471-0849  
豊田市美山町3-34-34  
0565-24-1010 Fax25-1118  
安城通信局  
0566-76-3355 Fax76-0900  
西尾通信局  
0563-56-3135 Fax56-3136  
刈谷通信局  
0566-21-0077 Fax26-0285  
碧南通信局  
0566-41-0468 Fax43-1047  
豊橋総局  
0532-52-7181 Fax54-4655